

日本の先生 世界一多忙

OECD
中学校教員調査

長時間労働を改善せよ 市教協要求書提出

府から市への権限移譲

労働条件の改善を

勤務労働条件の改善を求め大阪府教本部・各専門部は7月23日、大阪市教職員組合協議会(市教協)は8月11日、要求書を提出しました。

経済協力開発機構(OECD)が6月25日、中学校教員の勤務環境などの国際調査結果を発表し、新聞が「日本の先生世界一多忙」と書きました。

府から市への権限移譲は、「学校の負担軽減(社説)」、「疲れ切った先生支援が必要」(投書)を掲載しました。

7月29日の中央教育審議会でも委員から、「これまでの取り組み(では)教員の負担軽減になっていない」「多忙化解消に省をあげて取り組むべきだ」との意見が出されました。

大阪府教は交渉で

府から市への事務・権限移譲 (給与負担、定数、学級編制基準)

2016年度中に、条例で給与、勤務時間その他の勤務条件、教職員定数、学級編制基準を決定。

2017年4月1日施行(想定)

「第4次一括法」(正式名:地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律)

給与処遇の課題認識

校長には教諭の最高給の2倍
教頭には1.5倍程度の職務給

採用後10年程度で昇給・昇格頭打ち
賞与は勤務評定に基づく業績給

「教育委員会のあり方検討会議 報告書」
(平成25年12月)

市対連 「大阪都」構想ではなく 都市内分権、住民自治充実

大阪市対策連絡会議は8月22日総会を開き、新春のつどい、市会開会口宣伝、対市交渉、「出直し市長選挙」など、対市市会要求運動の取り組み、幅広い市民との共同の広がりの中で、橋下「維新政治」は、いっそう行き

「都構想」との新たなたたかいは、北山市議員から、大都市における住民自治の発展方向や「住民参加のまちづくり」についての

詰まりをみせていることを確信し、維新政治を終わらせる意思統一を行いました。

報告を受け討議を進めました。ニューヨークの59の住民参加の「コミュニティー委員会」は、①土地利用計画の審査、②行政サービスの開始、③予算優先順位の策定、の3つの勧告権を持ち、新潟市には区自治協議会が設置

す。市教協は、「第4次一括法」による権限移譲に伴う、勤務労働条件に関する協議の開始を要求しました。

「一日の空白」があっても講師の健康を要求しました。

保険・厚生年金の被保険者資格は継続するものとしての取り扱い、他府県で広がっています。市教協は大阪府において

人事院勧告 月例給・一時金引上げ 50歳台後半 最大4%賃下げ

人事院は8月7日、月例給(0.27%)、一時金(0.15%)の7年ぶりの引き上げ勧告を行いました。賃金改善を求めるたかひの反映ですが、消費税増税等で悪化する公務労働者の生活改善にはほど遠く、極めて不満な勧告です。

「給与制度の見直し」を強行し、民間賃金の低い12県を基準にした平均2%の賃金水準の引き下げ、地域手当の18%から20%への格差拡大、50歳台後半の最大4%の賃下げ(強行されれば経過措置で3年間現給保障されるものの退職手当

学校管理規則「改正」 職員会議・校内人事 共通理解 よい教育の条件

市教委は7月29日、「大阪市立学校管理規則」の改正について

「所属職員は議長となり職員会議を主宰してはならない」「校長が必要と認める校務について意見を交換等を行う」「選挙権、投票等により決定を行ってはならない」「職員会議の進行は准校長等」「校内人事に際し選挙、意向の確認等を行うべきではない」「校内人事に関する組織を設置してはならない」がその内容。

(大阪府教8月11日付号外参照)

市教委の調査で、

「うち61校で教員間の選挙を明記していた。『自らの人事権が妨げられた』と答える校長はなかったが、市教委は『校長の権限が妨げられる恐れがある』として(朝日新聞7月30日付)職員会議、校内人事に係る「改正」を行いました。

「意見交換」「共通理解」はよい教育の条件であり、校内人事について教職員の意見を聞くのは当然です。校長の上意下達の学校園をつくりは認められません。

たんぽぽ だより 9月

みなさん2学期が始まりましたね!クローラーの設置や土曜授業により、スタートの日にちが学校によってバラバラでした。さて、青年部ができた!と感想が出ていました。23日は南港中央公園で、たくさん話しかけ、たくさん笑って話を終えた時、最後はみんな笑顔で話を終えることが多いです。なんでも共有が大切なんだな、と感じます。2学期もがんばっていきましょう!や

園でバーベキュー大会。暑い中でしたが、みんなワイワイ食べながら2学期に向けての話やフライングトークなどを話している、時間があっという間に過ぎていきました。青年部で活動してよかったなと感じる時は多々あるのですが、誰かが悩みを打ち明

をとり戻せる感じ。子どもの発達を、子どもの素敵な姿をみんなで見つけましょう。よろず相談、受け付けます。お気軽にお越しください。次回は9月19日7時からです。

専門部の取り組み

組合加入が大幅に増え、正規雇用の大幅なエネルギーが広がりました。総会には、未組合員の人も多く参加する中、アンケートの実施や、非正規の労働条件の改善を求める要求書について論議しました。全国臨教集会(静岡)に青年を送り出すなど、運動の発展を実感する取り組みとなりました。

「初めての特別支援学級担任。右も左もわからないことだらけ!」そんなお悩みに応えます!障害児教育部では、毎月例会を開催し、授業や子どものことを大いに語り合います。市教研にも力を集め交差を続けたいです。市教研にも力を集め交差を続けたいです。市教研にも力を集め交差を続けたいです。

養護教職員部

7月4日の総会には新しく加入した2人が参加。若い仲間との声の大切さが分りました。学びたい気持ち、悩んでいる時の先輩方の心遣いで加入しました。初心を基本にした活動を話し合っています。16年度から定期健康診断が改正されました。大阪府は、心臓検診の変更、中学校給食など様々な問題を抱えています。働きやすい職場にするために組合員の声を集め交差を続けたいです。市教研にも力を集め交差を続けたいです。市教研にも力を集め交差を続けたいです。

障害児教育部

「初めての特別支援学級担任。右も左もわからないことだらけ!」そんなお悩みに応えます!障害児教育部では、毎月例会を開催し、授業や子どものことを大いに語り合います。市教研にも力を集め交差を続けたいです。市教研にも力を集め交差を続けたいです。市教研にも力を集め交差を続けたいです。

臨時教職員部

採用試験突破講座(計5回)を行い、各支部や青年部から、多くのスタッフの協力を得、17名の